

カリキュラム

コースコード：21-133

中小企業大学校 直方校

タイトル	売上アップにつなげる自社サイトの活用術（博多）				
サブタイトル	Web活用による「売れる仕組み」の実践法				
研修のねらい	インターネットの普及によって情報収集・発信の制約がなくなり、自社の認知拡大から顧客との関係強化までの取り組みを効率的に行える環境が整っています。その中でWebサイトを中心とした「売れる仕組み」を理解し、売上に結びつけるための知識とノウハウを身につけることが重要です。本研修では、Webサイトを活用した「売れる仕組み」の全体像を理解し、自社の現状を振り返りながら、売上につながるWebサイト構築のポイントを学びます。また、Webサイトの効果的な運営方法や、営業との連携方法を学び、自社Webサイトを活用して売上を向上させるための具体的な道筋を検討します。				
研修のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを使ったマーケティングの全体像を理解した上で、自社の認知度向上に繋がるWebサイトの活用手法を学びます。 ・Webサイトの改善に必要な自社の魅力を整理し、効果的な伝え方を学びます。 ・Webサイトの運営方法や営業活動との連携方法を学び、実践できるWebサイト活用のノウハウを身につけます。 				
日程	2021年12月15日（水）～12月16日（木）	日数	2日	時間数	14時間
対象者	経営幹部、管理者 ・自社Webサイトと営業活動の連携に関心がある方 ・自社Webサイトの効果に課題を感じ、改善を検討している方	定員	30名	受講料	22,000円
		会場	TKP博多駅前シティセンター (福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル8F)		

プログラム

月日	時間	科目	内容	講師
12/15 (水)	9:10～9:30	開講式・オリエンテーション		グローバルマーケティング株式会社 代表取締役 今井 進太郎
	9:30～11:30	Webマーケティングの基本	インターネットを活用した事業展開の事例とともに、無料・安価なネットツールやSNSの活用の具体的なイメージとクロスメディアマーケティングの軸としてのWebサイトの在り方に気付きませす。 ・ネット戦略・Webマーケティング事例の理解 ・Webマーケティングの基本的な施策 ・Webサイトと基幹システムとの連携とONE to ONEマーケティングの理解	
	11:30～12:30	自社の現状の振り返り（演習）	演習を通じて自社の強みを振り返り、自社Webサイトの役割を明確化、目的達成のための、告知集客・誘導説得・共感購入・顧客維持のストーリーを策定します。 ・自社の魅力と伝えたいイメージの認識 ・顧客ペルソナごとにサイトの価値役割の明確化 ・各ペルソナごとの告知集客ルートを認識 ・誘導説得共感のために必要なコンテンツの概要を考察	
	13:30～14:30			
	14:30～17:30	魅力的なコンテンツの作り方（演習）	魅力的なWebサイト作成のポイントを事例を交えて学び、自社のWebサイト改善に繋がる演習に取り組みます。 ・検索エンジンの好むWebサイト構成（ツリー構造） ・ペルソナが共感するコンテンツのレイアウト理解 ・コンテンツ概要の具体的な改善案作成	
12/16 (木)	9:30～12:30	Webサイト運営と営業活動との連携方法（演習）	経営ツールとしてのWebサイトを継続的にスパイラルアップする運営方法や、営業活動との連携事例を学びます。 最後にこれまでの学びをまとめ、自社Webサイトの活用に向けたアクションプランを作成します。 ・Webサイト運営のPDCAサイクルの理解 ・アクセス解析や統計予測データ獲得のためのツールやサイトの活用方法 ・クロスメディアマーケティングの中でのWebサイト活用アクションプラン作成 ・魅力的なコンテンツの作り方（演習）の内容のブラッシュアップ	
	13:30～17:30			
	17:30～17:40	終講式		

講師紹介

氏名	略歴
今井 進太郎 (いまい しんたろう) グローバルマーケティング株式会社 代表取締役	慶應義塾大学経済学部を卒業後、マーケティング・コンサルティング会社の勤務を経て、販売・営業支援会社グローバルマーケティング(株)を設立。マーケティングやネットビジネスの企画・プロデュースを専門分野とし、豊富で実践的なノウハウで「売れる仕組み」を構築し、売上増大に導くことを得意としている。 現在、中小企業の経営サポートを行うほか、セミナー・研修の講師としても活躍している。(公財)にいがた産業創造機構の外部専門家、新潟商工会議所経営・技術強化支援事業エキスパート等、公的機関の専門家を兼務する。中小企業診断士、1級販売士。

備考

※全日とも、12:30～13:30は休憩時間となります。
 ※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。